神戸新聞 2018年05月30日 水曜日 面名 姫路 １３ 25ページ

「挑戦しないと成果ない」

姫路

小惑星探査機「はやぶさ」開発
川口淳一郎さん講演

宇宙航空研究開発機構（ＪＡＸＡ）で小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネジャーを務めた川口淳一郎さん＝写真＝の講演会（山陽特殊製鋼文化振興財団主催、神戸新聞社後援）が29日、姫路市西延末の市文化センターであった。川口さんは「宇宙開発は作る物全てが初物。やれる理由を見つけて挑戦しない限り、成果は得られない」と語った。

はやぶさは2010年、探査機として初めて小惑星から微粒子を持ち帰ることに成功。川口さんははやぶさを製作中だった01年、米航空宇宙局（ＮＡＳＡ）が先に探査船を小惑星に初着陸させたことで落胆も経験したが、プロジェクトの成功で「ようやくＮＡＳＡの呪縛から解き放たれたと感じた」と振り返った。

川口さんは「世界初」を目指して技術を磨いた結果であることを強調し、「見えるものは過去のもの。見えない未来を探して」と呼び掛けた。「『できない』ではなく『できるかもしれない』という発想じゃないと、イノベーションは起きない」とも訴えた。

（井沢泰斗）

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

① JAXA（ジャクサ）の日本語の名称を漢字10字で書いてみましょう。

② 川口さんは小惑星探査機「はやぶさ」のなにを務めたのですか？

（　　）

③ この記事の第3段落を「川口さんは」に続けて写し書きしましょう。

	川	口	さ	ん	は							

名　前　【　　】

NIEワークシート／小学高学年～中学校／道徳、総合、朝NIE